

令和6年度南薩保健医療圏地域医療構想調整会議開催結果（概要）

＜日 時＞ 令和6年12月24日（火） 午後6時30分から午後8時
＜場 所＞ 南九州市コミュニティセンター知覧文化会館 大会議室
＜出席者＞ 17名（代理出席1名を含む），1名欠席

＜内 容＞

1 開会

2 議事

(1) 報告事項

ア 定量的基準の改定について【資料1】

事務局から，県地域医療構想調整会議で協議された定量的基準の改定について説明。

（質問・意見なし）

イ 令和5年度病床機能報告結果について【資料2】

事務局から，令和5年度病床機能報告結果について，南薩保健医療圏及び県全体の状況等について報告。

＜主な質問及び回答＞

（質問）休棟の病床は再開することがあるのか。休棟が廃止となれば，必要病床数に近づくのではないか。

（回答）病床機能報告時に，休棟中の病棟は，再開予定・廃止予定を選択することとなっている。

（質問）休棟の再開時は，確認を行うことになるのか。

（回答）休棟の再開時に協議を行う圏域があるが，南薩保健医療圏ではそのような取り決めにはなっていないところ。再開については病床機能報告で把握することとなる。

(2) 協議事項

ア 地域医療介護総合確保基金事業補助金（病床再編支援事業）について【資料3】

事務局から，事業概要や活用希望内容について説明。

活用希望の医療機関から，活用希望に至った経緯等を説明。

＜主な質問及び回答＞

（質問）既に昨年の協議時点で病床を削減済みということであったが，現在の状況とどのように変わるのか。

（回答）当該医療機関の理解不足により，交付決定前に病床を削減してしまったということであるため，そのような事情を踏まえ，今回再検討することとなった。

（質問）既に削減済みの病床が交付対象となることはあるのか。

（回答）昨年度，当会議で既に削減済みという説明をした上で，交付対象となった医療機関がある。

<協議結果>

当該医療機関の活用希望について、事務局案のとおり承認された。

- イ **令和5年度病床機能報告と定量的基準との照合結果について【資料4】**
事務局から、令和5年度病床機能報告において、定量的基準と異なる医療機能を報告した医療機関の報告内容について説明。

<主な質問及び回答>

(質問) 手術に伴い入院する際は、急性期となるのか。
(回答) 定量的基準上では、急性期となる。

<協議結果>

当該医療機関が急性期を選択していることについて、承認された。

- ウ **地域医療構想に係る具体的対応方針について【資料5】**
事務局から、具体的対応方針に関するこれまでの経緯、未策定医療機関について説明。

(質問・意見なし)

<協議結果>

未策定であった医療機関の具体的対応方針について、承認された。

(3) その他

- ア **かかりつけ医機能報告制度について【資料6】**
事務局から、令和7年4月施行のかかりつけ医機能報告制度の概要について説明。

<主な質問及び回答>

(質問) 報告医療機関数が少ない場合、どの組織がどのように対応するのか。
(回答) 報告の具体的な内容については、今後明らかになる。

- イ **新たな地域医療構想について【資料7】**
事務局から、新たな地域医療構想の概要について説明。

<主な意見>

- ・ 南薩圏域では、2010年頃が高齢化のピークであり、既に人口減少が始まっている。地域に応じた数字で検討する必要がある。
- ・ 地域の医師・看護師の減少が激しく、必要な医療体制を整備することができていない。
- ・ 今後は、介護ともより連携していく必要がある。

3 閉会